

A区分・C区分共通

No.1(実演芸術・メディア芸術)

令和7年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(実演芸術・メディア芸術 共通)

別添	なし
----	----

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	舞踊	種目	バレエ
----	----	----	-----

応募区分(応募する区分を選択してください。)

応募区分	A区分
------	-----

複数応募の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、応募企画数から除く

複数応募の有無	有	応募総企画数	5企画
---------	---	--------	-----

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しても、複数の企画を実施可能
--------------------	--------------------------

## 文化芸術団体の概要

ふりがな 制作団体名	いっばんざいだんほうじんだにもこ だん 一般財団法人谷桃子バレエ団		団体ウェブサイトURL <a href="https://www.tanimomoko-ballet.or.jp">https://www.tanimomoko-ballet.or.jp</a>
代表者職・氏名	代表理事・田代仁美		
制作団体所在地	〒 158-0083	最寄り駅(バス停)	自由が丘
	東京都世田谷区奥沢5丁目23番20号 バロンズコート自由が丘B1		
電話番号	03-6890-1180		
ふりがな 公演団体名	たにもこ だん 谷桃子バレエ団		団体ウェブサイトURL <a href="https://www.tanimomoko-ballet.or.jp">https://www.tanimomoko-ballet.or.jp</a>
代表者職・氏名	代表理事・田代仁美		
公演団体所在地	〒 158-0083	最寄り駅(バス停)	自由が丘
	東京都世田谷区奥沢5丁目23番20号 バロンズコート自由が丘B1		
制作団体 設立年月	2014年7月		
制作団体組織	役職員		団体構成員及び加入条件等
	代表理事 理事 理事	田代仁美 島貫宏昌 高部尚子	(団体構成員) 団員:150名 団教師:11名、総務・制作:5名 (加入条件)一般公募入団テストにより団幹部が協議、選考する。
事務体制 事務(制作)専任担当の有無	他の業務と兼任の担当者を置く	本事業担当者名	三木雄馬
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者	今井亮太
本応募にかかる連絡先 (メールアドレス)	<a href="mailto:miki@tanimomoko-ballet.or.jp">miki@tanimomoko-ballet.or.jp</a>		


<p><b>制作団体沿革・ 主な受賞歴</b></p>	<p>1949(昭和24)年、東京バレエ団のプリマバレリーナとして活躍していた谷桃子が独立し、谷桃子バレエ団を創立。 1997(平成9)年8月4日有限会社谷桃子バレエ団研究所として設立現在に至る。 創立以来、毎年のように自主公演を続け、2009年及び10年には創立60周年記念として、古典と創作による6作品の公演を行い、「レ・ミゼラブル」に対し第65回文化庁芸術祭大賞が授与された。 2014(平成26)年7月1日一般財団法人谷桃子バレエ団を設立。団の芸術活動及び古典、創作を含むクラシックバレエの普及を目的とし、近年ではDREAM PROJECTと称して全国の子供たちが本物のバレエに触れながら劇場での公演に参加する場所を提供し、育成にも意欲的に取り組んでいる。 「主な受賞歴」 1984年 ローザンヌ国際コンクール ローザンヌ賞 高部尚子 1988年 音楽新聞 村松賞 高部尚子 1990年 芸術選奨文部大臣 新人賞 高部尚子 1992年 グローバル森下洋子、清水哲太郎賞 高部尚子 日本バレエ協会 服部千恵子賞 高部尚子 1995年 橘秋子賞 高部尚子 2010年 文化庁芸術祭賞 舞踊部門 大賞 「LesMiserable」</p>			
<p><b>学校等における 公演実績</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化芸術による子供育成総合事業(巡回公演事業)B区分 令和元年～令和3年度 令和3年度</li> <li>・子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業 令和4年度</li> <li>・文化芸術による子供育成推進事業(巡回公演事業)A,C区分</li> <li>・文化芸術による子供育成推進事業(芸術家派遣事業)</li> <li>・文化芸術による子供育成推進事業 子供のための芸術鑑賞・体験再興事業 令和4年度</li> <li>・文化芸術による子供育成推進事業 文化施設等活用事業</li> <li>・子供を笑顔にするプロジェクト 東京都内学校 全9校 令和5年度</li> <li>・舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)B,C区分</li> <li>・笑顔と学びの体験活動プロジェクト 東京都内 全9校 令和6年度</li> <li>・舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)A,B,C区分</li> <li>・笑顔と学びの体験活動プロジェクト 東京都内 全6校</li> </ul>			
<p><b>特別支援学校等における 公演実績</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成20年10月29日 沖縄県西崎養護学校</li> <li>・平成21年10月23日 徳島県立豊学校</li> <li>・平成23年10月13日 滋賀県立草津養護学校</li> <li>・平成24年10月15日 富山県立富山聴覚総合支援学校</li> <li>・平成29年11月16日 埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園</li> <li>・令和6年度 東京都立田無特別支援学校</li> <li>・令和6年度 東京都立白鷺特別支援学校</li> <li>・令和6年度 福島大学附属特別支援学校 ※本年11月実施予定</li> </ul>			
<p><b>参考資料の有無</b></p>	<p>申請する演目のWEB公開資料</p>	<p>有</p>		
	<p>※公開資料有の場合URL</p>	<p><a href="https://vimeo.com/775720135?share=copy">https://vimeo.com/775720135?share=copy</a></p>		
	<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>ID:</p>		
		<p>PW:</p>	<p>TMB_LesMiserables</p>	

別添	あり
----	----

## 公演・ワークショップの内容

【公演団体名 谷桃子バレエ団】

対象	小学生(低学年)	○	小学生(中学年)	○
	小学生(高学年)	○	中学生	○
企画名	バレエ「Les Miserables」～ああ無情～			
企画のねらい	本作は文学的作品であると同時に、現代でも無くならない社会における独裁的な情勢や支配的な思想、それによって苦しむのは民衆だというメッセージを芸術を通して児童生徒たちに誤解なく届けることを目的としています。一方的な理解ではなく、司法にも民衆にも正義があるからこそ起きる対立があり、どちらも同じ人間であるという事を通じて互いに学び、尊重することが出来るということを芸術鑑賞を通じて実感してもらいたいと考えています。バレエは言葉を使わない舞踊芸術であり、だからこそ年齢を問わず心に響く表現が出来ると考え、児童生徒が対象であるからこそ作品内容をより集約して届けることにも注力しています。			
演目概要・演目選択理由	2部構成【第1部:”体験と実演”】司会者が分かりやすくバレエの歴史や音楽との関係を伝えます(共演内容)・バレエの基本動作・言葉を使わない”マイム”・男性が女性と踊る”バドゥ”にてサポート【第2部: Les Miserables～ああ無情～】ヴィクトル・ユゴーの原作を元にバレエ化した作品で、文化庁芸術祭舞踊部門大賞を受賞した作品を、新たに学校に向けて再演出再編成した作品です。フランス革命の動乱の中を生きる人々の尊い感情を細部まで描いた作品であり、この作品を上演することにより、目を向けていなかった分野への視界が広がり、豊かな心の育成と文化芸術への関心を高め、将来の夢を広げるきっかけの一つになると考え選びました。			
児童・生徒の参加又は体験の形態	公演後の記念撮影、事前希望者を募りバレエメイク体験を行います。第1部ではプロのダンサーとペアでのマイム体験(お芝居)、サポートにて共演してもらいます。司会者が分かりやすく解説し、地元の言葉を使ったアレンジなども行います。児童たちは観客でありながら、体験や共演の際にはステージに上がることが出来るようになっており、第2部では騒乱のシーンなどでの共演を予定しています。			
児童・生徒の参加可能人数	本公演	参加・体験人数目安	30名	
		鑑賞人数目安	500名または体育館の収容人数に順じます	
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	【第1部: 体験と実演】 バレエの基本的な歴史や用語を伝えながら、普段バレリーナがどのようなトレーニングをバレエダンサーが行っているのか? 聞いたことはあるけどバドゥって何? マイムって何? といったことを解説をしながら実演し、実際に体験していきます。 【第2部: Les Miserables～ああ無情】 バレエが大きく発展したフランスの19世紀を描いたヴィクトル・ユゴーの原作を元にバレエ化された作品です。 作曲: アルフレット・シュニケ他 脚本/演出/振付: 高部尚子 振付助手: 三木雄馬/日原永美子 バレエミストレス: 斉藤加津代/大塚礼子/日原永美子 バレエマスター: 今井智也/岩上純/三木雄馬			
		公演時間	90	分
出演者	出演者30名 スタッフ27名 ※別添え「キャスト表」参照			
演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名	・高部尚子「芸術監督」ローザンヌ国際バレエコンクールローザンヌ賞受賞ほか、多数の受賞歴あり ・三木雄馬「プリシパル」ロシア国立アカデミックバレエにて活動後帰国、多ジャンルと共演を積極的に取り組む。全日本バレエコンクール 第1位文部科学大臣奨励賞、舞踊批評家協会新人賞等 ・斉藤加津代「バレエミストレス」入団後全レパートリーに出演、現在谷桃子バレエ団ユースチーフ講師、セカンドカンパニー講師、バレエミストレス			
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む	出演者: 30 名	運搬	積載量:	4 t
	スタッフ: 27 名		車長:	8,8 m
	合計: 57 名		台数:	2 台

<b>本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安</b>	<b>前日仕込み</b>		<b>有</b>		<b>前日仕込み所要時間</b>		<b>4</b>		<b>時間程度</b>	
	<b>到着</b>	<b>仕込み</b>		<b>上演</b>		<b>内休憩</b>		<b>撤去</b>		<b>退出</b>
	9:00	9:00～12:30		13:30～15:00		10		～16:30		16時30分
※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。										
<b>本公演 実施可能日数目安</b>  <small>※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません)</small>	6月		7月		8月		9月			
	5日		10日				10日			
	10月		11月		12月		1月			
	15日		15日		15日		5日			
	<b>※平日の実施可能日数目安をご記載ください。</b>					<b>計</b>		<b>75日</b>		
<b>公演に係るビジュアルイメージ (舞台の規模や演出がわかる写真)</b>  <small>※採択決定後、図面等の提出をお願いします。</small>										
										
										
<b>著作権、上演権利等の 許諾状況</b>	<b>各種上演権、使用权等の許諾手続きの要否</b>			該当なし			<b>該当コンテンツ名</b>			
	<b>該当事項がある場合</b>		<b>権利者名</b>			<b>許諾確認状況</b>				

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添	あり
----	----

【公演団体名 谷桃子バレエ団 】

ワークショップのねらい	芸術文化と言われると、少し身構えてしまう児童生徒も多いのが実際で、それ自体は芸術を認識している証拠でもあり、とても良いことなのですが、それだけではなかなか鑑賞しても楽しめるようになるまで時間がかかってしまいます。ワークショップで、基本的なことを覚え、ゲーム感覚で楽しみながら一緒に体験することで身構えてしまう距離感を取り除き、「興味」に変化させることが狙いです。また、学校側と話し合った上で、出来る限りワークショップから本公演までの期間が空かないようお願いしており、新しく芽生えた「興味」がさらに膨らみ、早く観たいとなっているタイミングで本公演を体験鑑賞することでより効果が期待できると考えています。今後の児童生徒の成長の中で、文化芸術に対するファーストインスピレーションに「興味」の部分が大きくなっていくことも目的としています。		
児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	体育館の収容人数 または 150～200名
ワークショップ実施形態及び内容	<p>ワークショップではバレエの基本の型と簡単なマイム(お芝居)を覚えて、体を動かしながら体験してもらいます。</p> <p>実施場所は体育館、又は児童が体験するのに十分なスペースが取れるエリアで行っています。床に座ることもあるので、屋外など天候に左右される場所での実施は理由を説明して、遠慮させていただきます。</p> <p>最初にバレエを経験したことがあるか？観たことはあるか？といった部分から、身近のどのような文化や競技にバレエが関わっているのかを知ってもらいます。</p> <p>次に体育でもやるようなストレッチを行いますが、ここにバレエのストレッチを織り交ぜて短い時間で起きる体の変化を体験してもらいます。</p> <p>そこから、バレエの基本の足の「型」と手の「型」を教えて児童と一緒に音楽に合わせて振付をし、実際にバレエのレッスンを一緒に行います。</p> <p>チームに分かれてゲーム的な要素、音楽カウントの数え方などを織り交ぜながら、楽しんで学習と体験ができる内容となっています。</p> <p>また、本公演で「共演」する際のベース部分もワークショップで学習するので、本公演までに児童生徒が復習しながら想像を膨らませて楽しみに待てるようになっていきます。</p> <p>実施時間は基本的に小学校45分、中学校50分の1時限分の時間となっています。</p> <p>実施対象は本公演を鑑賞する児童生徒全員を推奨しています。広さ等の都合で学年を選ばなければならない場合には本公演で「共演」を予定している学年に受けてもらうことが効果的になります。</p> <p>さらに、ワークショップ時に本公演の演目に関わる楽曲をCDで学校に教材として提供しており、音楽の時間や、給食時間中などの放送の時間で活用してもらい、音楽に慣れていきながら、同時にどのような踊りなのか想像を膨らませられるように子供の「イメージする力」を引き出された状態で本公演の体験鑑賞に繋がるように工夫しています。</p> <p>ワークショップ時に本公演の※パンフレットを見ていただけるように準備を早めて作成しており、その中にはワークショップで学んだ基本の「型」やマイムが復習できるように掲載していますので、ワークショップ後に体験した児童生徒に改めて見ておいてもらうようにアナウンスをお願いしています。</p> <p>※別添「パンフレット」参照</p>		
その他ワークショップに関する特記事項等	<p>実施内容にも記載のように、床に座ることや、体を動かします。</p> <p>その為、服装に関してスカートではなくパンツスタイルでの体験をお願いします。</p> <p>また、こちらのワークショップでは教職員の先生もぜひ一緒に参加して体験していただくことを推奨しています。</p> <p>その際に児童の変化を見ていただき、児童生徒のワークショップ後の様子を本公演時までの準備のやり取りで教えていただくと、本公演での体験内容を児童生徒に合わせてアレンジすることも出来るため、協力をお願いしています。</p>		

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添	なし
----	----

本事業への応募理由

【公演団体名

谷桃子バレエ団

】

<p>本事業に対する 取り組み姿勢、および 効果的かつ円滑に実施 するための工夫</p>	<p><b>①本事業に対する取り組み姿勢</b> 日本全国の、様々な環境で生活する児童生徒に、等しく舞台芸術に出会う機会となること。舞台芸術に関わるスタッフや出演者に直に接することで、いろいろな立場で技術を習得した専門家が集まって一つの作品を作っていることなどを実感して頂き、舞台芸術への興味を広げてもらうきっかけとなることを目標とし、体験できる人数、鑑賞人数(設営見学含む)を安全に十分に注意をしながら行っています。</p> <p>また、舞台芸術を鑑賞することにより得られる感動や喜び、ハラハラする緊張感や物語の想像など、子どもたちの情操に働きかける公演となるよう心がけワークショップから一貫性のある内容で実施しています。</p> <p>自ら劇場へ出かけて鑑賞するのみでは無く、舞台芸術に関わる仕事を一つの可能性として捉えてもらうことにより、新しい夢が生まれ、それがさらに舞台芸術の発展につながるよう考えています。</p> <p>更に、生徒数が少ないなど開催校の状況によっては各地域の方々にも本公演の観賞にご参加頂けるよう促し、児童生徒と一緒に舞台芸術に触れて頂きながら、芸術文化の価値や重要性について広くご理解頂けるよう務めています。</p> <p>児童生徒のなかには、地域柄自ら劇場へ足を運ぶことはないんじゃないか?と考える人がいらっしゃるかもしれない、成長された際にたとえ子どもの頃であったとしても‘バレエを観たことがある’と言える大切な思い出となる”消えない心の宝物”となるように、接し方にも注意を払っています。バレエ団としても子どもたちの率直な反応を通して、人との繋がりを感じ、心を豊かにすることを目的として取り組み続けたいと考えております。</p> <p><b>②事業を効果的かつ円滑に実施するための工夫</b> 本事業の「ワークショップ」と「本公演」の2段階構成となる実施の特性を活かすためにも、ワークショップの参加者が本公演を体験鑑賞することで、より効果をもたらすことを各学校に丁寧に説明しています。実施の流れとしまして、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①実施校決定後に御挨拶と今後の流れの御案内の送付</li> <li>②WS1ヶ月前にワークショップの案内用紙の送付</li> <li>③ワークショップ時にCD提供(音楽学習用)パンフレット配布(復習学習可能となる内容)</li> <li>④本公演</li> <li>⑤御礼状と記念写真の送付</li> </ol> <p>という流れを組んでいます。</p> <p>上記の説明を、担当校の決定時と、ワークショップの1ヶ月前にご案内させていただき、初めて本事業を実施する学校であってもワークショップまでに事前に行える打ち合わせを終えておくことで、本公演に向けて学校と団体が共に児童生徒への効果をイメージして取り組みやすいように準備しています。</p> <p>また、学校から質問があった際にはe-mailと電話連絡のどちらでも対応できるようにしています。</p>
--	---

別添 ※別添は1企画につき3枚までとします。※文字のポイントの変更は認めません。

リンク先 No.2 【公演団体名 谷桃子バレエ団】

## キャスト表

1	日原永美子	26	佐藤 舞	51	清水豊弘	76	大黒秀香
2	斉藤加津代	27	白井成奈	52	飯田 嵐	77	高橋夏海
3	圓礼茉由	28	手塚歩美	53	北浦璃人	78	武田 空
4	岩上 純	29	石川真悠	54	安田 幹	79	村上桜子
5	齋藤 拓	30	大塚アリス	55	児玉光希	80	若松祐花
6	永橋あゆみ	31	土井翔也人	56	田淵玲央奈	81	渡辺咲良
7	今井智也	32	高井景介	57	中山雄介	82	松田華奈
8	三木雄馬	33	池澤嘉政	58	二村康哉	83	宮原 綾
9	齋藤 耀	34	昂師史功	59	上北菜摘	84	井川こころ
10	加藤未希	35	松尾力滝	60	生武 絢	85	尾島結子
11	馳 麻弥	36	高谷 遼	61	大貫千尋	86	梶原麗奈
12	山口緋奈子	37	島倉花奈	62	佐藤愛菜	87	齋藤 舞
13	前原愛里佳	38	渡部 栞	63	近藤璃李子	88	関根珠希
14	永井裕美	39	薫田紗季	64	種村香音	89	高藤帆花
15	森本悠香	40	高谷麗美	65	久富礼子	90	辻 萌奈
16	北浦兎依	41	石森さくら	66	森田風花		
17	森岡 恋	42	梶原芽衣	67	奥山紗季子		ピアニスト
18	市橋万樹	43	井藤七菜	68	今西由紀		稲葉智子
19	田村幸弘	44	渡邊桜子	69	伊藤百花		
20	森脇崇行	45	永倉 凜	70	川名佑芽		
21	新井 望	46	野田莉緒	71	倉田美帆		
22	石井潤太郎	47	巻田恵瑠	72	小林杏奈		
23	種井祥子	48	齋藤綾乃	73	佐生さくら		
24	木下七海	49	鈴木利沙	74	篠原礼奈		
25	古澤可歩子	50	新井ひな子	75	鈴木菜花		

※本リストに記載のあるメンバーから選抜いたします。

※新年度の新入団員によって変動する場合があります。

令和6年9月現在

キャスト表

別添 ※別添は1企画につき3枚までとします。※文字のポイントの変更は認めません。

リンク先 No.3 【公演団体名 谷桃子バレエ団】

パレエ  
令和6年度 一学校巡回公演—  
レ・ミゼラブル  
**Les Misérables**  
むじょう  
～あゝ無情～  
第1部 パレエを知っていますか？ 第2部 Les Misérables  
Les Misérables ってどんな物語？  
短い短のためにパンを盗み、19年間の監獄生活を送ったジャン・ヴァルジャンが、ミリエル司教の無償の愛にふれたことをきっかけに改心して、「正しき人」になるために生涯をささげようとする物語である。

**相関図**

ミリエル司教 → ジャン・ヴァルジャン → ジャヴェール警部  
ファンティヌ → ジャン・ヴァルジャン → プチ・ジョルベ  
ナアルディエ夫妻 → コゼット → マリウス → アンジョラス  
ガブローシュ → エポニーヌ

「学校巡回公演」  
全国の小学校・中学校等においてトップレールの文化芸術団体による巡回公演を行うことを通じて、将来を担うすべての子供たちの豊かな感性を育む場を作り、芸術鑑賞能力の向上を図るとともに、文化的な理解促進の発展を促進することを目的としています。  
ワークショップでは、子供たちに楽譜読み書きは鑑賞指導を行います。また、公演においては、子供たちが参加できる工夫をします。

パンフレット

**出演**  
谷桃子バレエ団 団員

**スタッフ**  
原作：ヴィクトル・ユゴー 原振付：望月則彦 芸術監督：高部尚子  
バレエマスタース：高橋由紀子 音楽監督：高橋由紀子  
音楽：Onbu 振付：横山タイタングデザイン 大道具：ユニ・ワークショップ 舞台発表：ワンパフォーマンス  
衣装：NBH 舞台監督：伴美代子 制作：谷桃子バレエ団

**実施校**

パレエワークショップ  
おひらき

暗い場所で暗闇の中で踊るってホント!?  
パレエの暗い場所で踊るってホント!?  
「パレエ」と聞いて、想像したのが(暗闇の中で踊る)イメージ!  
いかに暗い場所でも、踊るってホント!? ちゃんと踊るってホント!?

パレエの足のポーズをやってみよう!

たにもこ だん  
**谷桃子バレエ団について**  
20世紀のプリマバレリーナとして最も人気のある谷桃子が、第二次世界大戦後でもない1949(昭和24)年に設立しました。「白鳥の湖」「ジゼル」「ドン・キホーテ」など、たくさんの古典名作を上演しています。また、創作作品による公演にも熱心に取り組み、スウェーデンの有名な振付家クルベリによる「ロメオとジュリエット」をいち早く紹介するなど、新作や話題作を毎年上演しています。